



京都府立宮津天橋高等学校

フィールド探究部 大手川探検隊

京都府宮津市字滝馬23

人、川、ハッピー



Action

私たちが生まれた平成16年、台風23号の影響で大手川が氾濫し宮津市に大きな被害をもたらしました。今後の水害に備えた護岸工事が行われましたが、それから徐々に川は行政が管理するもの、という意識が地域住民の中で強くなったと考えられます。今までそばにあった川が遠い存在になり、楽しさも危険も知ることができなくなりました。

そこで、大手川を長く市民に愛されるような川にすることを目標に活動を始めました。調べていくと絶滅危惧種の魚がいることや行政と住民が一緒になって作りかけていた親水公園があることなど、川を魅力的にするヒントが多くあることを知りました。私たちは、このヒントを手がかりに、地域の人が自然と触れ合える場として親水公園の再生に着手し、おさかな図鑑の制作などを計画しました。

調査は手作業で行い、地域住民の意見も取り入れました。大変な管理をどう続けていくか、模索しています。